

平成27年6月定例会会議録（第3号）

平成27年6月15日 月曜日 午前10時00分開議

渋谷 佐輔 議長 五十嵐 智洋 副議長

出席議員（16名）

1番	宇津木 正紀	議員	2番	浅野 敏明	議員
3番	金子 豊美	議員	4番	内谷 邦彦	議員
5番	平 進介	議員	6番	鈴木 富美子	議員
7番	渡部 秀樹	議員	8番	今泉 春江	議員
9番	梅津 善之	議員	10番	赤間 泰広	議員
11番	小関 秀一	議員	12番	五十嵐 智洋	議員
13番	蒲生 光男	議員	14番	安部 隆	議員
15番	町田 義昭	議員	16番	渋谷 佐輔	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷 重治	市長	遠藤 健司	副市長
鈴木 一則	総務参事	松木 幸嗣	厚生参事
竹田 利弘	総合政策課長	齋藤 環樹	総務課長
渡邊 洋男	財政課長	谷澤 秀一	地域づくり推進課長
高石 潤一	税務課長	鈴木 広弥	市民課長
伊藤 亮一	健康課長	佐藤 隆	福祉あんしん課長
松木 満	子育て推進課長	堀越 俊一郎	監査委員
加藤 弘二	教育委員長	加藤 芳秀	教育長
遠藤 誠一	選挙管理委員会委員長	鈴木 榮一	農業委員会会長
孫田 邦彦	産業参事	横山 賢一	建設参事
遠藤 敏広	農林課長	川村 直人	商工観光課長
青木 邦博	建設課長	種村 正一	上下水道課長
渋谷 憲治	会計管理者兼会計課長	遠藤 敏男	教育総務課長
鈴木 博郎	学校教育課長	齋藤 理喜夫	文化生涯学習課長
佐野 安広	生涯スポーツ課長	鈴木 良弘	選挙管理委員会事務局長

高橋 洋一 監査委員事務局長
渋谷 正通 消防主幹

寒河江 新一 農業委員会事務局長

事務局職員出席者

飯澤 常雄 議会事務局長
若月 由紀 庶務主査兼庶務係長
安達 洋司 主任技士
小林 克人 補佐
鈴木 和夫 議事調査係長

議事日程（第3号）

平成27年6月15日 月曜日 午前10時00分開議

- 日程第 1 市政一般に関する質問
- 2番 浅野 敏明 議員
 - 12番 五十嵐 智洋 議員
 - 3番 金子 豊美 議員
 - 11番 小関 秀一 議員
 - 7番 渡部 秀樹 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第3号）に同じ

開 議

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。
よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、五十嵐智洋議員から資料の配付について申し出があり、会議規則第150条の規定により、許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第3号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、市政一般に関する質問を12日に引き続き行います。

それでは、順次、ご指名いたします。

浅野敏明議員の質問

○**渋谷佐輔議長** 順位6番、議席番号2番、浅野敏明議員。

(2番浅野敏明議員登壇)

○**2番 浅野敏明議員** おはようございます。創生会の浅野敏明でございます。一般質問2日目、1番目の質問を行いますので、よろしく願いいたします。

4月26日執行の市議会議員選挙におきまして、多くの市民の方々のご支援、ご支持をいただき、市議会議員に当選させていただきました。改め

て深く感謝とお礼を申し上げたいと思います。

昨年の3月まで長井市職員として多くの貴重な経験を積ませていただき、市長や副市長を初め、諸先輩方や同僚の皆様に大変お世話になりました。

私は、この選挙を通して、元気な長井をつくるため、5つのまちづくりを目指すことをお約束しました。1つは、魅力ある活力のあるまち、2つ目は、街路事業を核とした活気あるまち、3つ目は、防災機能を強化した安心・安全なまち、4つ目は、環境と自然を大切にしまち、5つ目は、スポーツ、芸術文化に親しむまちの実現を目指していきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

このたびは、昨年4月から一市民として各層の方との交流や、社会貢献を初めとする活動をさせていただいたことにより、市民の目線で市政の課題も見えてきました。当時、行政側の目線で捉えていたことと多少違うところもございますが、次の4項目の質問について、市長を初め市当局の皆様のご答弁をお願いいたします。

1番目の質問は、まち・ひと・しごと創生についてご質問いたします。12日の一般質問で、平進介議員の地方創生に係る質問と重複するところがありますが、再確認の上でも、ご答弁をお願いいたします。

国は、人口減少対策と東京一極集中の是正に向けて、自治体と連携し、持続的な地域活性化を実現するため、「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。

第1条では、「少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯どめをかけるとともに、東京圏への人口の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する」ことを目的としています。

また、第8条では、国はまち・ひと・しごと